

# やすらぎ通信

第34号 (平成25年9月1日) 発行：大阪府立急性期・総合医療センター

## 長月(ながつき)

### 虫のこえ

作詞 作曲 文部省唱歌

あれ まつむしが ないている  
チンチロ チンチロ チンチロリン  
あれ すずむしも なきだして  
リンリン リンリン リンリン

あきのよながを なきとおす  
ああ おもしろい むしのこえ

キリキリ キリキリ こおろぎや  
ガチャガチャ ガチャガチャ くつわむし  
あとからうまおい おいついて  
チョンチョン チョンチョン スイッチョン

あきのよながを なきとおす  
ああ おもしろい むしのこえ

異様な暑さが続いた8月も終わり、いよいよ秋の到来、9月になりました。9月は旧暦では長月（ながつき）と呼ばれ、その由来は「夜長月（よながつき）」の略とする説が有力とされています。もちろん夜がもっとも長いのは冬至のある12月でしょうが、夜の長さが昼を追い越す秋分の日があることや、この時期、中秋の名月もあり寒くてあまり夜に外に出ることのない12月より9月の方が夜の長さを感じるのかもしれない。

ところで9月は防災の月でもあります。9月1日は防災の日で、この日を含む1週間は防災週間とされ防災思想の普及、功労者の表彰、防災訓練等の行事が全国各地で行われます。当センターでも防災の日の前日、8月31日に休日における災害の発生時に備えた初めての災害医療訓練を行いました。当センターは、大規模な災害の発生時に被災地内の傷病者等の受け入れおよび搬出拠点となる基幹災害医療センターに指定されておりその使命が何時でも果たせるよう機能の確認を行いました。

いよいよ台風シーズンの到来ですし、地震はいつ発生するかわかりません。災害は忘れた頃にやってくると言われていますが、近年、わが国では地震、風水害がたびたび発生しており今や忘れる前にやってくるような状態ともいえます。その日に備え皆さんも家屋の点検、避難方法や家族がばらばらになった時の連絡の取り方などを今一度、ご家族で話し合いをされては如何でしょうか。何と言っても備えあれば憂いなしです。



今月の歌は、「虫のこえ」です。また、「季節のことば 36 選」の9月にも、「いわし雲、お月見」に加え「虫の声」が選ばれています。暑い季節がようやく陰りを見せはじめ、そよと流れる夜風が涼しく感じる頃になるとどこからともなく聞こえてくるのが虫たちの合唱です。

ただ最近では虫の鳴き声が聞こえるという状況は、先月号で話題にしたせみの声を除くと私たちの身近ではほとんどなくなってしまいました。かつては街中にも空き地があり、そこにちょっとした草叢があれば、コオロギやキリギリスなどがいて子どもたちはそれを捕まえて、適当なガラス瓶に放り込み、併せて砂と枯れ草を入れて行動観察などをしたものでした。同様に大人でもその音色を楽しむために鈴虫を大量に繁殖させ、時にはお裾分け的に近所に配ってくれる虫好きなおじさんはいませんでしたか？

虫を育て楽しむという発想は西欧にはあまりないようで、そもそも虫の存在そのものが忌むべきものと考えられているようです。翻ってわが国では、堤中納言物語の「虫愛ずる姫君」をはじめ虫を鑑賞の対象、あるいはペットのようにともに生活し愛すべきものと扱う伝統があります。今もカブト虫やクワガタ虫は、子どもたちの人気者としてスーパーなどで夏の定番商品となっています(それはそれで複雑な感じですが)。

このように虫を愛で、その鳴く声を楽しむという風習は、日本人が常に昔から自然と共生して生きてきた証ではないでしょうか。

少し古い引用になりますが、東京医科歯科大学教授の角田忠信博士の著書「日本人の脳」では日本人と西欧人とでは左右の脳の働きに違いがあり、左脳で日本人は虫の声、鳥の鳴き声、風の音を聞くが、西欧人はこれらを右脳で聞いていると博士は唱えておられます。左脳というのはそもそも人の声を処理する脳(言語脳)で、日本人は母音の多い日本語の特性もあって、母音に似ている虫の声を左脳で聞いているが、一方、西欧人は音楽脳といわれる機械音や雑音を聞く右脳で虫や動物の声を聞き、結果これを言語のような意味あるものとして受け取らない構造になっているとのこと。簡単に言うと、虫の出す音は西欧人には単なる音でしかないが、日本人には声聞こえるといったところでしょうか。そのため西欧人より虫に対してより親しみを感じやすいのかもしれませんが。[なお、角田博士の説には様々な意見があります]

多様で美しい風土、すべてに神が宿ると考える伝統、人命を奪う地震・風水害がたびたび発生する厳しい環境、そして虫を始め風の音、鳥の鳴き声を自然の中の言葉と感知することが出来る感性、さまざまな条件が相俟って自然に親しみ、自然を畏れ、自然とともに生きる日本の文化が出来上がったのかもしれませんが。

けれども今では私たちの身近に自然は無くなり、虫の声を偶然聞く機会も少なくなってしまいました。それに連れて自然に対するさまざまな思いが希薄化しているように感じられます。

結果、私たちの耳に今届くもっともそれっぽい音といえば、鞆の中の携帯やスマートフォンが出す電子音でしょうか？ この新種は今の日本の社会環境に合ったのか大増殖して興隆を極め、あちらこちらで鳴いているようです。もっともこの鳴き声から秋の風情を感じることは到底無理でしょうし、そのとき私たちの頭の中で聞いているのはきっと右脳なのでしょうね。

### 【(新) 無痛分娩(和痛分娩)を開始しました —産婦人科—】

当センターではこれまでから医学的に必要性のある方にのみ無痛分娩を行ってまいりましたが、このたび、妊婦さん自身のご希望による無痛分娩を開始いたしました。

当センターでは、より安全で、よいお産をしていただくために、産科医、助産師、新生児科医だけでなく、麻酔科をはじめとして、各診療科の協力を得て、妊娠分娩の管理にあたっております。妊婦さん自身が考えられるよりよいお産のために我々が何をできるかについて、是非ご相談ください。

無痛分娩は、硬膜外麻酔法によって分娩に伴う痛みを和らげる方法です。和痛分娩とも言い、分娩に伴う痛みがまったくなくなるわけではありませんが、痛みを大幅に和らげながら経膈分娩を行う方法です。

硬膜外麻酔法は、細くて柔らかいチューブを背中から腰の脊髄近く(硬膜外腔)に入れて、そこから鎮痛薬を少量ずつ注入することで行います。神経の近くに鎮痛薬を入れることから、使用する鎮痛薬の量は少量で、赤ちゃんに対する影響はほとんどありません。

日本ではまだ一般的とはいえませんが、欧米では広く実施されており、アメリカやフランスでは、全分娩の約6割が硬膜外無痛分娩によって行われています。

これまで、無痛分娩を希望される方でも、費用の面で不安を感じられる方が多かったことを考慮して、当センターでは、無痛分娩の分娩費用を約53万円の定額制としておりますので、安心してご相談ください。ただし、保険診療の適応となるような医学的処置を行った場合を除きます。

### 【(新) シリコンバッグによる乳房再建が保険適用になりました】

今年7月より、従来自費診療であったシリコンバッグによる乳房再建が保険適用になりました。

今回、皮膚を伸ばす目的で挿入する「ティッシュ・エクスパンダー」というシリコン製のバッグと、最終的に乳房の形をつくる「ブレストシリコンバッグ」というゲル入りシリコンバッグの両方が保険用医療機器として認可されました。

それにより、従来は自費でしか治療できなかったシリコンバッグによる乳房再建が入院費や手術代を含め、すべて保険診療でまかなえる様になりました。(但し、一部の形のシリコンバッグは保険適応外)

自家組織による乳房再建と比べると、自分の体を傷つけることなく再建が可能で、万が一の場合に抜去することも可能です。

当センターでは、シリコンバッグによる乳房再建以外にも患者さんのニーズに合わせた多種多様な再建法が選択していただけるようなシステムを取っておりますので、是非お気軽にご相談ください。

形成外科主任部長 藤川昌和

## 【(新) ～地域の医療機関の皆様へ～ 硝子体手術について】

7月1日付けで御手洗慶一医師が当センター眼科医長として着任致しました。前職にて硝子体手術を研鑽し、この卓越した技術を持って当科に赴任しました。

網膜硝子体疾患は光の受容器官である網膜が障害されるため、失明に至る重篤な患者も多く、その治療は視力予後に直接影響します。疾患の病態を十分に理解した上で適切な処置を施行すれば、劇的な効果が得られる極めて有用な治療法でもあります。

急性期病院として長年にわたり硝子体手術に十分に対応できないことを心苦しく思ってきましたが、今後はこの分野でも先生方のお役にたてればと考えております。従来の白内障、緑内障、加齢黄斑変性はもちろんのこと硝子体手術も含めて幅広く診察していきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

眼科主任部長 内堀恭孝

## 【(新) 薬局からのお知らせです】

### 院外処方せんについて

当センターでは、外来患者さんのお薬は原則として「院外処方せん」を発行しています。「院外処方せん」は、ご自宅や勤務先近くの『保険薬局』で調剤してもらえます。

かかりつけの薬局を決めておくと、処方されたお薬の内容の記録（これを「薬歴」といいます）を保存し、当センターで処方されたお薬だけでなくほかの医療機関で処方されたお薬や市販薬に至るまで患者さんの薬歴を総合的に管理し、お薬の重複や相互作用をチェックすることができるので、より一層安全なお薬の使用が期待できます。また、「サプリメント（いわゆる健康食品）」のなかには、医薬品との相互作用を発現するものも多くありますので、服用しているサプリメントについても「かかりつけ薬局」の薬剤師にお伝えください。

薬局窓口横には、(社)大阪府薬剤師会の「院外処方せん相談窓口（ファクシミリコーナー）」が開設されており、患者さんにとって最適な保険薬局の紹介やかかりつけ薬局への処方せんの FAX 送信、その他院外処方せんに関する様々なご相談に薬剤師会のスタッフが応じています。

### お薬手帳について

患者さんに処方されたお薬の名前や飲む量、回数、飲み方、注意することなどを記録するための手帳です。病院・診療所、歯科医院、薬局では、必ずお薬手帳を見せましょう。同じお薬が重なっていないか、不都合な組み合わせ等についての確認ができます。

災害、事故、旅先での容体の急変など、緊急の場合にも医師の判断に役立ちます。常に携帯しておきましょう。お薬手帳は、どの医療機関・薬局でも使えます。1冊にまとめましょう。

## 【(継) ～地域の医療機関の皆様へ～

### 肺癌術後地域連携クリティカルパスの紹介（呼吸器外科）

クリティカルパスとは、その病気の平均的な臨床経過を予測して、ベストと考えられる診療の計画がなされ、その計画に患者さんが納得いただいた上で、医療関係者が共同して診療を行うシステムです。地域連携クリティカルパスでは、地域医療機関（かかりつけ医）と当院との間で、患者さんの医療情報と治療方針を共有しますので、より良い共同診療体制を構築できる可能性があります。

#### ユーエフティ（UFT）内服による肺癌術後化学療法

呼吸器外科で扱う疾患のうちもっとも多いのが原発性肺癌です。腫瘍径が 2cm 以上の stage I a または stage I b に対する術後補助化学療法としては、UFT 内服による化学療法が日本肺癌学会作成のガイドラインでもグレード B として推奨されています。ユーエフティ(UFT)は発売後 25 年が経過しており、その外来投与の管理ノウハウは十分に確立されております。また、内服期間は 2 年間という長期間の設定で、その間の治療効果の評価は 3—6 ヶ月毎となっています。期間設定の点からも、地域医療機関（かかりつけ医）の先生方との間で共同診療を行うことが可能と思われれます。

地域連携クリティカルパスについての具体的なイメージを得ることは難しいですが、最終的には上記のようなクリティカルパスを利用することで病診連携を充実することができればと考えております。よろしくお願い申し上げます。

呼吸器外科部長 大森謙一

## 【(継) 臨床研究の新たなる発展をめざし—臨床研究センターを設置しました】

当センターはわが国の代表的な高度総合医療施設として質の高い医療を提供する役割を担っております。そのために日々進歩していく医学に合わせ新しい医療技術や医療サービスを導入し、臨床成果を検証し、不断の努力で臨床研究を積み重ねていく必要があります。

急性期医療から高度専門医療まで、総合力を生かした良質な医療を提供するとともに、医療人の育成と府域医療水準の向上に貢献することが当センターの理念です。この理念に加えて、臨床医学を土台として、その病態を明確にしつつ、未解決分野への取り組み、さらに新規治療の開発を目指すための臨床研究の円滑なる推進を図る目的で、当センター内の独立した部門として平成 24 年 10 月に臨床研究部が設置され、平成 25 年 4 月には臨床研究センターに昇格しました。

臨床研究センターは 11 の研究部門と実験可能な臨床研究室からなり、専任医師 1 名と CRC2 名、データマネージャー 1 名、事務 1 名、また各部門長としては兼任医師、薬剤師、看護師から構成されています。各研究部門の概要は以下のとおりです。

第 1 研究部門（がん）、第 2 研究部門（腎、心、血管、肺）、第 3 研究部門（代謝、消化器）、第 4 研究部門（精神、脳、神経、麻酔）、第 5 研究部門（免疫、アレルギー、移植、感染）、第 6 研究部門（救急、小児、周産期）、第 7 研究部門（運動器）、第 8 研究部門（生体画

像, 検査医学)、第9研究部門(薬学)、第10研究部門(看護学)、第11研究部門(医療疫学, 医療情報)、臨床研究室(実験)

今後、当センター独自の臨床研究を推進し、また他施設と連携した大規模臨床研究、トランスレーショナルリサーチを推進し高度総合医療施設に恥じない臨床研究センターとして医学の発展と府民の健康と福祉に貢献できるよう精力的に研究を進めていく予定です。皆様方の臨床研究センターへの暖かいご支援、ご鞭撻をどうかよろしくお願い申し上げます。

臨床研究センター センター長 武田伸一

### 【(継)白内障 日帰り手術開始！！－眼科－】

当センター眼科では、白内障手術を重要手術の一つとして行ってきました。白内障とは水晶体が混濁する病気多くは加齢性変化です。自覚症状としてはぼやけて見えたりまぶしく感じられたり様々です。当科では平成24年には1322件と10年前と比べても大幅に増加しています。

現在まで当科では白内障手術をすべて入院手術で行ってきました。白内障手術機器の進歩や感染症対策の充実により安全性も高まってきました。また社会的な背景もあり当科での白内障手術は原則として日帰りで行うことになりました。また日帰り白内障手術の術中や終了後に万一、全身状態などが急変した場合には専門医師による対応や入院が可能ですのでご安心下さい。

白内障手術ですが、局所麻酔で行い手術時間は15～20分程度です(時に30分以上かかる場合もあります)。通常、傷口は3mm弱で超音波により水晶体核を砕き、その周りの柔らかい皮質を吸引した後に眼内レンズを挿入します。術後は1時間程度安静の後に問題がなければ帰宅していただきます。術後の通院は必要です。重篤な合併症としては感染症などがありますが、通常のは目薬や日にち薬で良くなっていきます。詳しいことは診察時にお尋ね下さい。

眼科 主任部長 内堀 恭孝

### 【(継)「医療相談」コールセンターのご利用を一地域医療連携室一】

患者さんやご家族などからの医療や病院利用に関するご相談を、専門の看護師が電話でのご相談に応じさせていただく「医療相談」コールセンターを開設運用しております。是非お気軽にご利用ください。

電話番号は 06-6692-2800 (専用電話回線)

06-6692-2801 (専用電話回線)

相談日時 月曜日～金曜日

午前9時～午後5時

相談対象 医療相談を希望されるご本人若しくはご家族等

相談員 看護師

**【(継) 診察予約変更センター 9 診療科において診察の予約日・時間の変更を電話で受け付けています！】**

当センターでは、下記の9診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができるよう「診察予約変更センター」を設置しています。是非、積極的にご活用ください。なお、このサービスは初診に関しては行っておりませんので、ご注意くださいますようお願いいたします。

(電話番号) 06-6692-1201(代表)にダイヤルして

「予約変更センター」と言ってください。

(受付時間) 午後3時～午後5時(平日のみ)

(対象診療科) 内科・呼吸器内科 消化器内科 糖尿病代謝内科

皮膚科 形成外科 腎臓・高血圧内科

神経内科 脳神経外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

**【(継)入院治療費や外来での検査費用の概算を予めお知らせするサービスをしています。】**

当センターにおきましては、入院患者さんへのサポートを総合的・集約的に行う入院センター（やすらぎセンター）におきまして、ご入院申し込み時に予め標準的な治療を行った場合の概算費用をお知らせするサービスを行っています。

また、CT、MRI、RI、エコー検査など検査費用の概算を医療・福祉相談コーナーなどでお知らせするサービスも行っていきます。

今月の催し

**【(新) すこやかセミナー「予防接種で病気を防ぎましょう」】**

日 時 9月12日(木) 午後2時～3時

場 所 本館3階 保健教室

講 師 小児科 副部長 高野智子

参加費 無料

**【(新) 府民公開講座「消化器病の最新情報」】**

日 時 9月14日(土) 午後1時30分～3時

場 所 本館3階 講堂



- 内 容 話題 1 「肝がんにならないためにできること」  
講師 消化器内科 医員 長谷川徳子
- 話題 2 「知っておきたい腸の難病」  
講師 消化器内科 診療主任 澁川成弘
- 話題 3 「食道、胃、大腸早期がんは内視鏡で治る」  
講師 消化器内科 医長 西山 範
- 参加費 無料
- 申 込 当日受付（先着順、定員 100 名になり次第締め切ります）

### 【(新) 第 17 回万代・夢寄席 桂かい枝独演会】

- 日 時 9月18日(水) 午後2時～
- 場 所 本館3階 講堂
- 出 演 落語家 桂 かい枝
- 入場料 無料

### 【(新) 大好評！ 相愛大学連携 第 29 回 外来糖尿病教室

#### 知って得する！ 糖尿病との付き合い方】

- 日 時 9月18日(水) 午後1時～3時30分
- 場 所 本館1階 アトリウム
- 内 容 体脂肪診断 13時～14時
- 講演 14時～15時30分
- ・糖尿病性腎症の話 (糖尿病代謝内科医師 藤田 洋平)
  - ・運動療法について (リハビリテーション科  
理学療法士 岡村 憲一)
  - ・食品の表示 (栄養管理室管理栄養士 笠井 香織)
- 参加費 無料

### 【(新) すこやかセミナー「新型リニアック ノバリス Tx での放射線治療】

- 日 時 9月27日(金) 午前11時～12時
- 場 所 本館3階 保健教室
- 講 師 放射線治療科 主任 小野坂 哲
- 参加費 無料

**【(継) 第 10 回病院ギャラリー企画展 「日本庭園の美」**

**岩宮武二写真展 “宮廷の庭 シリーズより” 】**

岩宮武二は 1920 年に鳥取県米子市に生まれ 89 年に没するまで、「今を生きる」を座右の銘に、今、現在生きていることを意識し、過去から現在、未来へと続いていく事象や形を豊かな感性で見つめる写真家として活動しました。

今回は第 9 回に引き続き岩宮武二写真展の第 2 弾として、日本の美の象徴として京都にある 3 つの名園を 27 枚の写真に収めた作品群を展示します。

(本企画展は、大阪府江之子島文化芸術創造センターのご協力を得て実施しています。)

開催期間 2013 年 8 月 26 日(月)～12 月 20 日 (金)

展示場所 本館 2 階 病院ギャラリー

展示作品 宮廷の庭シリーズ 27 枚 (仙洞御所、桂離宮、修学院離宮)

**【(予告) すこやかセミナー「病院食の秘密教えます」】**

日 時 10 月 10 日 (木) 午後 2 時～3 時

場 所 本館 3 階 保健教室

講 師 栄養管理室長 山根 康子

参加費 無料

**【(予告) すこやかセミナー「麻酔ってなに? 知っておきたい基礎知識」】**

日 時 10 月 25 日 (金) 午後 11 時～12 時

場 所 本館 3 階 保健教室

講 師 麻酔科 副部長 山下 健次

参加費 無料

**【(予告・募集) 作品展 (コスモス会の開催と作品の募集について)】**

今年も当センターとコスモス会の共催による作品展を 10 月 28 日から 30 日の間、本館 3 階講堂で開催する予定です。つきましては、出展作品を下記のとおり募集いたしますので、皆さん奮ってご応募ください。

応募資格 患者さんとその家族及び病院関係者

応募方法 出展ご希望の方は、当センター総務グループ (06-6692-1201 内線 2313) へお問い合わせください。

応募作品例 絵画、写真、書道、手芸ほか

作品受付日 10 月 28 日 (月) 午前 9 時～10 時

作品返却日 10 月 30 日 (水) 午後 4 時～5 時

## Topics

### 【(新) やすらぎのプロムナードで季節の訪れを感じようー北側通路ー】

プロムナードの中央、モッコクが風格のある姿で植えられています。この樹木は、常緑性の広葉樹で育つと10mを越す高木となり、性質は丈夫で、耐寒性はやや劣りませんが、潮風や大気汚染にもよく耐えます。昔から庭の主役として知られており「庭木の王様」とも言われるようですがやや地味で、立派に育てるにはそれなりの年月がかかる（種を播いて育てますが4年でやっと50cmにしかならない）ことから最近是人気が薄くなっているとのことです。

樹木だけでなく、見栄えの良い姿かたちがもてはやされて、寡黙・誠実は時代遅れで人気が出ないのが世相かもしれません、ゆっくりと確実に成長していつの間にかその場に無くてはならない立場を占めている、そういう存在も大切なのではないのでしょうか。当センターもいつか皆様にとっての、そのような存在になりたいと思っています。

なお、モッコクの根元にセンリョウやマンリョウを寄せ植えして「千両万両持ち込む（もっこく）」と読ませることもあるようですが、少し駄洒落っぽいですね。

## 今月のひまわりさん

各種窓口でセンターご利用のお手伝いをさせていただいている医事事務委託会社ソラストの窓口担当を紹介させていただくコーナーです。

### 【(新) 初診窓口担当 佐久間さんの巻】

私は今、初診窓口で仕事をしています。

初診窓口は、地域の開業医さん等から紹介頂いた初めて来院される患者様や久しぶりに来院される患者様などの受付を行う窓口です。ですから、病院の仕組み、各診療科や検査室等の配置、診療の流れ、各種保険などを理解しておかなければ正しいご案内ができません。この仕事についての頃は、自分なりに色々な勉強をしました。

初めて患者様の受付をした時のことです。先輩から教えられたことや勉強したことを思い出しながら説明をするのですが、うまく伝わらず「わかりにくいなあ」とおっしゃる患者様の一言で頭が真っ白になってしまいました。「どうして、うまく伝わらないのだろう…」と思いましたが、患者様に納得して頂くのはとても難しいことなのだとそのとき気づきました。そこで言い方を変えてみたり、図で説明したり、案内文を作ってみたこともありましたが、しかしその時はまだ一方的な説明になっていたよう

な気がします。今では自分が説明したときの患者様の反応をよく観察させていただき、改善した方が良いと感じた時には早急に上司に相談するようにしています。

自分が他の病院にかかった時、「こんな説明の仕方もあるなあ」など気づかされることがたくさんあります。これからも、自分自身が患者だったらという思いを忘れず、患者様の立場に立った対応をしていきたいと思えます。

初診窓口担当 佐久間

## その他のお知らせ

### 【(継) やすらぎ通信はメルマガで！】

「やすらぎ通信」は、メルマガでも配信しております。ご希望の方は、当センターホームページの「メールマガジン申込み」からアドレスを登録していただきますようお願いいたします。なお、ホームページの検索は、「大阪府立急性期・総合医療センター」にて可能です。

### 【(継) 医療費の支払いはキャッシュカードでできます！】

当センターの医療費自動精算機は、デビットカード対応となっておりますので、ほとんどの金融機関のキャッシュカードでお支払いができます。

これらの金融機関は J-Debit に加盟していますので、キャッシュカードに自動的にデビット機能が付与されているからです。(ただし、キャッシュカードでお支払いいただいた場合は即座に口座から引き落とされることとなるため、口座に引き落とし金額以上の残高が必要ですのでご注意ください。)

このため、医療費の支払いのための現金を持たなくても、キャッシュカードさえあればお支払いが可能です。

また、引き落としの手数料は不要ですので大変便利です。是非ご利用ください。なお、合わせて一般のクレジットカードでのお支払いもできます

当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。